



# 炭素繊維応用技術研究会

主催：公益財団法人科学技術交流財団、協力：愛知工研協会

炭素繊維複合材料(CFRP)は、金属等の競合材料と比較して圧倒的な軽量化が実現できるため、自動車をはじめとする幅広い産業分野での需要が増加しています。CFRP技術は地域の中小ものづくり企業から大いに注目されています。

本年度の炭素繊維応用技術研究会は全3回の予定で開催します。今年度の講演会については、会場とオンラインのどちらで参加いただいても結構です。ぜひ、ご参加ください。

**第1回：令和3年9月15日（水） 13：30～16：30**

**会場：あいち産業科学技術総合センター（通称：知の拠点あいち）講習会室**

**オンライン：Zoom（Webinar）を予定**

**オンデマンド配信：当日参加できなかった場合でも視聴可能**

定員：90名（うち、会場参加は40名）

※応募多数の場合は、締切日前に受付を終了させていただきます。

## 《プログラム》

13:30～13:35 主催者あいさつ

（会場にて講演）

13:35～14:45 「JEC/SAMPE等のニュースに見る欧米の複合材料技術の開発の動向について」

講師 （公財）科学技術交流財団 研究開発支援アドバイザー（元 大同大学教授）  
平 博仁 氏

コロナ禍の中でも、各地では複合材料技術開発および適用は進捗している。本講演では欧米の複合材料機関のニュースから最近の動向、特にキーワードとしてよく表れだした3Dプリントやマルチマテリアル技術の動向、そしてコロナ禍の影響をあまり受けずに活性化している建設関連の複合材料技術の動向を中心に紹介する。

14:45～15:00 休憩

15:00～16:10 「炭素繊維の低コスト化の動向と今後の展開」（会場にて講演）

講師 名古屋大学 大学院工学研究科化学システム工学専攻 助教 入澤 寿平 氏

炭素繊維の自動車用途への展開が進められる中で、そのコストの課題は依然として越えられない障壁となっている。その背景の中で、世界各国で低コスト炭素繊維開発への挑戦が活発化している。本講演では、世界各国での動向を紹介するとともに、国内で行われている研究開発の今後の方向性についても紹介する。

16:10～16:30 講師へのコンタクト（会場：名刺交換）

講師との意見交換や技術相談などを進めたい方は、その内容と氏名、所属、メールアドレスをコンタクト用紙に記入してください。事務局がまとめて、講師にお渡しします。コンタクト用紙はメールに添付して事前に送付します。

《今後の予定》 ※講師の都合等により、今後の予定については変更となる場合があります。

**第2回 令和3年10月13日(水) 13:30~ オンライン及び会場(知の拠点あいち講習会室)**

- I…極東貿易株式会社 新素材部 部長 野極 昭彦 氏  
「FRP 製造における最近のブレードプリフォーム技術 (仮)」  
II…津田駒工業株式会社 コンポジット機械部 部長 西村 勲 氏  
「国産初となるオートマチック・ロボット・ファイバープレスメント (仮)」

**第3回 令和3年11月10日(水) 13:30~ オンライン及び会場(知の拠点あいち講習会室)**

- I…株式会社羽生田鉄工所 取締役 羽生田 大陸 氏  
「CFRPの最適設計と製造技術の動向 (仮)」  
II…株式会社クラレ 経営企画室 マーケティンググループ 主管 奥林 正輝 氏  
「独自技術素材を用いた機能性複合材料開発の取り組みについて (仮)」

申込方法	下記申込書にご記入の上、9月8日(水)までにメール(chusyo@astf.or.jp)又はFAXにてお申込み下さい。科学技術交流財団HPからもお申込みいただけます。 <a href="http://www.astf.or.jp/astf/hukyu/bunya/R3k101.html">http://www.astf.or.jp/astf/hukyu/bunya/R3k101.html</a>
参加費	全3回分 5,000円(資料代) (研究交流クラブ会員・愛知工研協会会員の方は3,000円) ※ご参加いただけなかった場合も返金は致しません。
お支払方法	申込み受付後、支払い方法をお知らせします。

**参加方法**

Webで参加される方	Webでの参加方法、事前の接続テストについては締切後にメールでご案内いたします。 ※9月10日(金)の時点でメール未着の場合は、事務局にご連絡ください
会場で参加される方	参加申込で「会場参加」とされた方のみとします。 ※発熱、倦怠感、味覚異常など体調がすぐれない方は参加をご遠慮ください ※マスクの着用、手洗いの徹底など感染予防にご留意ください
当日参加できない方	開催後1週間以内にオンデマンド配信を開始します。 (次回研究会開催日前日の10月12日まで)

お問合せ先：(公財)科学技術交流財団 業務部 担当:山岸/松田 0561-76-8325



- ◎公共交通機関利用  
地下鉄東山線藤が丘で東部丘陵線リニモに乗り換え「陶磁資料館南駅」下車すぐ
- ◎車利用  
(施設内に無料駐車場あり)  
・名古屋瀬戸道路長久手ICから東へ約3Km  
・猿投グリーンロード八草ICから西へ約800m

**第1回 炭素繊維応用技術研究会 参加申込書 (FAX 0561-21-1651)**

ふりがな	
会社名	
所在地	〒
ふりがな	
所属・氏名	
連絡先	TEL FAX
	メールアドレス
参加方法	Web参加 会場参加 (←いずれかに○を付けてください)

※ご記入いただいた個人情報は、当財団からの各種連絡・情報提供のために利用させていただきます。